

とちノキネットワーク、地域医療&国際支援関連のニュースをお届けします



TOCHINOKI NEWS vol.12 2017.5.31



※このメールはとちノキネットワーク会員にご登録いただいた方、とちノキセミナーへご参加いただいた方にお送りしています。

季節外れの猛暑が続いていますね。強い日差しの下での激しい運動や作業だけでなく、室内でも熱中症になることが多いので、こまめな水分補給を心掛けてください。

/// INDEX ////////////////

【医療コラム】熱帯医学「ネグレリア」

1. 水戸協同病院「水戸熱病塾」開催のご案内
2. JAMSNET 東京 第6回講演会のご案内
3. 国境なき医師団 海外派遣スタッフ募集説明会
4. 国境なき医師団 ワークショップ・セミナー案内
5. 第1回 日本国際小児保健学会 (JICHA) 学術大会 2017 のご案内
6. 熱帯医学、渡航医学、感染症ニューストピックス

【医療コラム】熱帯医学「ネグレリア」

ノルウェーの観光客、タイ滞在中の鼻洗浄が原因で死に至る

最近、日本でも鼻うがい（鼻洗浄）が流行っています。アレルギー性鼻炎や蓄膿症に効果があるとのこと。ただ場所と水を考える必要があります。

タイに休暇で滞在していたノルウェー人の女性が帰国後に発熱と嘔気を訴えて病院を受診しました。髄膜炎として診断、治療を施行されたものの、反応に乏しく、発症から数日で亡くなっています。脳食いアメーバ (brain-eating amoeba) とも言われる原虫の一種、ネグレリア (*Naegleria fowleri*) が原因でした。

ネグレリアは Free living amoeba と呼ばれ、環境中に生息しています。沼、湖、地下水に生息しています。汚染された水が鼻腔に入ることによって感染します。菌が鼻腔の上皮を貫通し、嗅神経を通過して髄液に入ります。髄膜炎を起こしますが、細菌性髄膜炎との見分けが付きにくく、抗菌薬（細菌に対する薬）に反応せず数日で死に至ることが多いです。抗真菌薬（かびに対する薬）を使用しますが、95%以上の方が亡くなります。



水戸協同病院担当事務：mitonetsubyoujuku2017@gmail.com

詳しい内容はこちら

[http://www.mitokiyodo-hp.jp/center/?page\\_id=3721](http://www.mitokiyodo-hp.jp/center/?page_id=3721)

=====

#### JAMSNET 東京 第6回講演会のご案内

=====

作家の浅田次郎先生の基調講演「日本人の死生観」もあります。

是非大勢の皆様のご参加お待ちしております。

テーマ：異国での生と死を見つめて

日時：7月23日(日) 14:00～17:30

会場：東京医科大学病院 本館6階 臨床講堂（最寄り駅 西新宿）

参加費：会員無料・非会員 1000円・学生 500円

※懇親会（2000円）も予定しています。

後援：外務省、日本渡航医学会、NPO 国際人をめざす会

お申し込み先：[info@jamsnettokyo.org](mailto:info@jamsnettokyo.org)

お名前、会員の有無、懇親会参加の有無、ご連絡先メールアドレス、情報入手先、もお書き下さい。

詳しい内容はこちら：

<http://www.jamsnettokyo.org/news/2017/05/post-48.html>

=====

#### 国境なき医師団 海外派遣スタッフ募集説明会

=====

国境なき医師団（MSF）日本による、海外派遣スタッフ募集説明会です。

派遣経験者が現場の活動報告を、採用担当者からは採用情報をお話致します。

質問の時間もたっぷりあります。

MSF で働くことに関心のある方の参加をお待ちしております！

詳細・お申込みはこちら <http://www.msf.or.jp/work/infosessions.html>

《長崎説明会》

日時：2017年6月1日（木）18:00-20:00

会場：長崎大学坂本地区キャンパス

総合研究棟 大セミナー室（長崎県長崎市）

定員：100名（入場無料）

参加予定のMSFスタッフ：福島 紘平



会場：国境なき医師団日本事務局 4階

講師：国境なき医師団のフィールドを経験した医師

言語：日本語

参加費：無料（要事前申し込み）

対象：MSFの活動に参加することに関心のある外科、産婦人科、麻酔科の医師

定員：100人

詳細・お申し込みはこちらから

<http://www.msf.or.jp/work/infosessions.html>

=====

第1回 日本国際小児保健学会（JICHA）

学術大会 2017のご案内

=====

国際小児保健研究会（JICHA）は、「子ども、健康、国際」をキーワードとして小児科医を中心に、途上国における国際保健医療協力や小児保健医療に関する研究調査、活動、評価などに関する実践的研究を行っています。「国際保健活動の計画・実施・評価に関して自由に議論する場を提供し、世界の子どもたちの健康のために邁進する」という目的のもと、海外での研究だけでなく、インバウンド、アウトバウンドなど国内の研究も含む年次集会（学術集会）を開催します。

テーマ：「だれひとり取り残さない小児保健医療をめざして」

会期：8月26日（土）

会場：国立研究開発法人国立成育医療研究センター（東京都世田谷区大蔵 2-10-1）

参加費：1,000円※夜は懇親会を予定しています。

詳細はこちらから：<http://jicha.jp/>

事務局：社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院国際事業部 浦部大策

連絡先：聖マリア病院 国際事業部

電話：0942-35-3322 FAX：0942-34-3336

E-mail：[jicha@st-mary-med.or.jp](mailto:jicha@st-mary-med.or.jp)

---

熱帯医学、渡航医学、感染症ニューズトピックス

---

話題になっている世界の熱帯医学、渡航医学、感染症のトピックをピックアップしてお届けします

